

おうちでがくしゅう④ 「たのしい いちにち」 P6～7

足立区教育委員会

★がっこうが おやすみのあいだ こくごのきょうかしょをつかって おうちで がくしゅうしましょう。ひとりでも できますが できれば おうちのかたと いっしょに やりましょう。

こくごのきょうか
しよの6ページを
ひらいてみましょ
う。がっこうがは
じまったら、どん
な1にちになるで
しょう。えをみて
おはなししてね。



とうこうしてくる えが かいてあ
 りますね。みんな えがおでたのし
 そうです。たのしい！にちをおくる
 ためにたいせつなことは、なんでし
 ょう？そうです。あいさつや こと
 ばかけ です。えをみながら どん
 な あいさつや ことばかけをして
 いるのか かんがえて こえにだし
 ていってみましょう。

【保護者の方へ】

教科書を一緒に見ながら「学校が始まって、朝、お友達に会ったら何て言おうか?」「地域の方や先生、主事さんに会ったら何てあいさつしたらいい?」などと質問しながら、挿絵をもとに友達と大人へのあいさつの仕方の違いにも気付かせてください。また、「おはよう」だけでなく、「おはよう。同じ1組だよ。ね。休み時間に遊ぼう」「おはようございます。いつも旗振りありがとうございます」「校長先生、おはようございます」というように、名前を言う前から挨拶したり、一言付け加えて言ったりすると、より丁寧なあいさつになったり、相手に気持ち伝わる、心がこもった挨拶になったりすることも教えてあげてください。

だれに、どんなあいさつや ことばかけをしているか おはなししてみてね。がっこうが
はじまったら じょうずにいえるよう れんしゅうしておきましょう。



【保護者の方へ】

話し合いだけでも十分ですが、付箋を使って左のように、前回同様、お子さんやご家族が話したことを書いて貼っていくのも良いでしょう。自分で書きたいと言ったら鉛筆で書かせてあげてください。付箋に書いて貼ったら、実際に声に出して言わせてみてください。「元気に挨拶できるように練習しようね」「はっきりした声で、相手に伝わるように目を見て、自分から進んで言おう」等、学校が始まった時にとまどわないよう、さまざまな場面や相手を考えて言う練習をさせてください。

あだちく 1ねん こくご きょうかしよを つかって

おうちでがくしゅう⑤ 「たのしい いちにち」 P8～9

足立区教育委員会

★がっこうが おやすみのあいだ こくごのきょうかしよをつかって おうちで がくしゅうしましょう。ひとりでも できますが できれば おうちのかたと いっしょに やりましょう。

こくごのきょうかしよの8ページをひらいてみましょう。がっこうでは、いろいろなばめんで あいさつをします。えをみておはなししてね。



きょうしつにはいるとき、じゅぎょうちゅう なまえをよばれたとき、おきやくさまをむかえるとき、しょくいんしつやほかのきょうしつにはいるとき、こうていであそんでいるとき、かえるとき、いろいろな ばめんが かんがえられますね。そのばしょ や ばめんにあった あいさつや へんじ、ことばをかんがえて じっさいに いってみましょう。

【保護者の方へ】

教科書を一緒に見ながら「朝、教室に入る時、友達や先生に何て挨拶するのかな?」「名前を呼ばれたら、どうするの?」「友達に手伝って貰ったら?」「友達とぶつかってしまったら?」等、学校で起こる様々な場面や相手を想定して質問し、お子さんに考えさせてください。「こんな時は何て言ったらお友達と仲良くできるかな」「大人の人に失礼がないように言うには、どんな言い方がいいのかな?」等、言い方も考えさせてください。お子さんが分からないときには、挨拶の言葉や、その場や相手にふさわしい言い方を教えてあげて、実際に言う練習もさせてください。また、黙っていると相手に失礼になってしまったり、誤解を生んで怒らせてしまったりする場合もあるということも伝えておくと、学校が始まってからのトラブル解消にもつながると思います。

がっこうが はじまったら じょうずにいえるよう れんしゅうしておきましょう。



【保護者の方へ】

話し合いだけでも十分ですが、前回同様、付箋を使って左のように、お子さんやご家族が話したことを書いて貼っていくのも良いでしょう。自分で書きたいと言ったら鉛筆で書かせてあげてください。付箋に書いて貼ったら、実際に声に出して言わせてみてください。「元気に挨拶できるように練習しようね」「はっきりした声で、相手に伝わるように目を見て、自分から進んで言おう」等、学校が始まった時に戸惑わないよう、さまざまな場面や相手を考えて言う練習をさせてください。